

2019.9.7 東京医科大学AWS

医学部入学者選抜の 妥当性と公平性について

東京医科大学 トータルヘルスケアセンター/総合診療科/医学教育学
大滝純司

1

話題

- ▶ 公平と公正
- ▶ アドミッションポリシーと選抜方法
- ▶ 差別してはいけない属性
- ▶ メリトクラシーとペアレントクラシー
- ▶ 医学教育研究のレビューから
- ▶ 医学部入試と教育格差
- ▶ 自身の研究から

2

令和2年度版 文部科学省「大学入学者選抜実施要項」(1)

基本方針(抜粋)

- ▶ 各大学が(中略)入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)に基づき(中略)入学者に求める力を多面的・総合的に評価することを役割とするものである。
- ▶ 公正かつ妥当な方法によって、入学志願者の能力・意欲・適性等を多面的・総合的に判定する。
- ▶ 年齢、性別、国籍、家庭環境等に関して多様な背景を持った学生の受入れに配慮する。
- ▶ 高等学校における適切な教育の実施を阻害することとならないよう配慮する。

出典：令和2年度大学入学者選抜実施要項
(令和元年6月4日付け 元文科高第102号文部科学省高等教育局長通知)

3

令和2年度版 文部科学省「大学入学者選抜実施要項」(2)

基本方針(抜粋)

- ▶ 能力・意欲・適性等の判定に当たっては、入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)に基づき、学力を構成する特に重要な以下の三つの要素のそれぞれを適切に把握するよう十分留意する。
 - ① 基礎的・基本的な知識・技能
 - ② 知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力
 - ③ 主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度

出典：令和2年度大学入学者選抜実施要項
(令和元年6月4日付け 元文科高第102号文部科学省高等教育局長通知)

4

文部科学省大学入試の改善について（答申）(1)

（平成12年11月22日大学審議会）より抜粋

第1章 大学入学者選抜の改善のための基本的な視点

1 大学入学者選抜を巡る状況

・・・しかしながら、それでもなお社会においては、**学力検査による成績順位に基づく選抜が最も公平であり、それ以外の要素を加味することは不公平であるという観念が根強く残っており**、大学における入学者選抜も、このような社会の観念も意識して、学力検査による成績順位に基づく選抜が一般的になっている。(中略) **受験生の多様な能力・適性等や入学後の教育で伸びる可能性などに十分留意し、評価尺度の多元化を一層推進する必要がある。**



5

文部科学省大学入試の改善について（答申）(2)

（平成12年11月22日大学審議会）より抜粋

2 大学入学者選抜の改善のための基本的な視点

(2) 受験生の能力・適性等の多面的な判定

大学入試センター試験の成績の資格試験的な取扱い、思考力や表現力等の評価に力点を置いた個別試験の改善、アドミッション・オフィス入試等の丁寧な選抜等を推進することが重要である。
(中略) **初等中等教育の改善の方向を尊重し一層助長するよう十分配慮するとともに、選抜の方法及び結果が公正かつ妥当なものとして受験生はもとより社会一般の信頼を受けるようにすることが必要である。**

6

文部科学省大学入試の改善について（答申）(3)

（平成12年11月22日大学審議会）より抜粋

2 大学入学者選抜の改善のための基本的な視点

(4) 公平性についての考え方の見直し

・・・**絶対的な公平性を追求しようとすることは、かえって様々な改善策の実現を困難にし、入試業務の負担を重いものにしていくことを踏まえることも必要**(中略) **合理的に許容される範囲の中での公平性という考え方に転換していくことが必要**



7

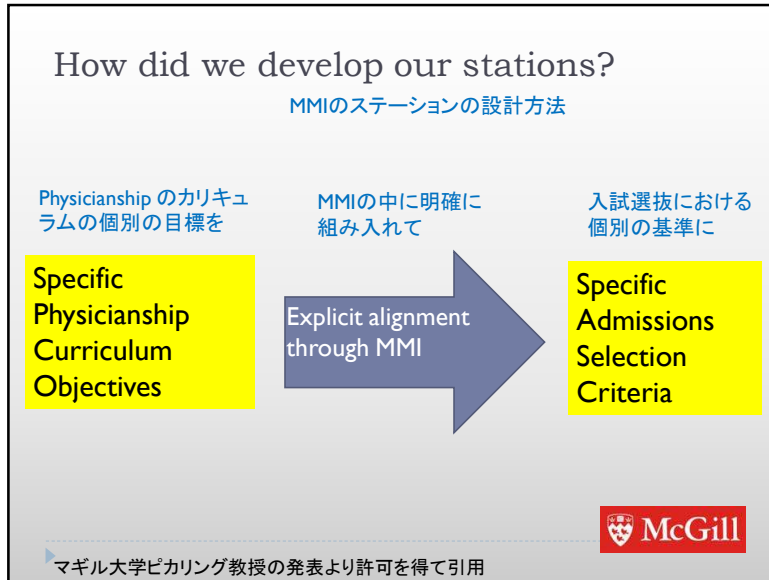
アドミッションポリシーと選抜方法

Selection Criteria: UMASS Medical School (抜粋)

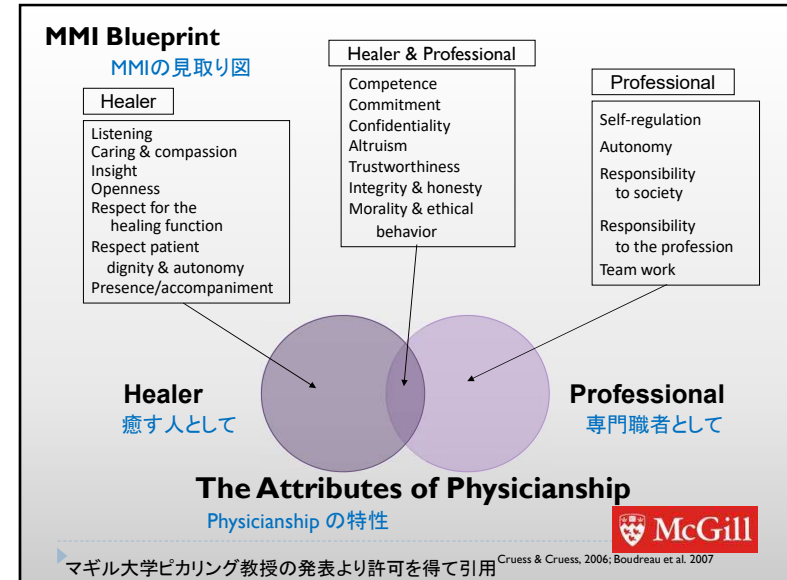
- ▶ Attributes that contribute to **the diversity of the class, including, but not limited to, socio-economic background, educational background, work experience, nationality, languages spoken, ethnicity, race, gender, gender identity, and sexual orientation.**
- Also considered in diversity are students from disadvantaged backgrounds and resiliency in terms of positive capacity to cope with stress and adversity.



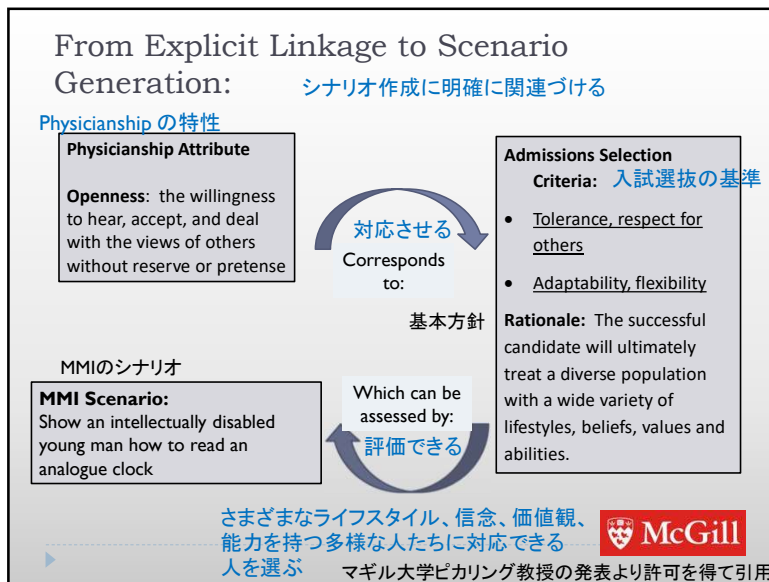
8



9



10



11

UK Equality Act 2010

(ケンブリッジ大学 柴原真知子先生より)

あらゆる差別に対して法的措置をとるための法律として立法・施行された。

- Age
- Disability
- Gender reassignment
- Pregnancy and Maternity
- Race Religion or belief
- Sex
- Sexual Orientation
- Marriage and civil partnership

同法は、このように不平等を包括的に捉えることで、より公平かつ平等な社会を目指すものである。その意図から、「Public Sector Equality Duty」(PSED)が別途定められた(2011年4月施行)。これにより、医学部を含める高等教育機関や病院(NHS)などの公共機関は、差別是正に向けた取り組みが法的義務として課される。

12

メリトクラシーとペアレントクラシー

▶ メリトクラシー meritocracy

メリット (merit、「業績、功績」とクラシー (cracy、「支配、統治」) を組み合わせた造語。(中略) 個人の持っている能力によってその地位が決まり、能力の高い者が統治する社会を指す。(Wikipediaより抜粋)

▶ ペアレントクラシー

イギリス、カーディフ大学の教授P.ブラウンが1990年に提起した造語・概念。(中略) 特に教育達成度について、ペアレント (親・保護者) の教育への関心と積極的な教育支援 (家庭や学校外での学習環境の整備充実や学校情報の収集・提供と助言など) によって左右される社会の仕組みや規範をペアレントクラシーという。(imidasより抜粋)

13

選抜方法の質を検討する観点 (1)

妥当性 Validity, 一貫性 Coherence

- ▶ その評価結果を用いることが目的に適うという根拠は明快か

再現性 Reproducibility, 整合性 Consistency

- ▶ 同じ条件下で繰り返した場合に同じ結果が得られるか

等価性 Equivalence

- ▶ 同じ試験を異なる機関や回で実施した場合に得られる成績や判定は同等か

A Practical Guide for Medical Teachers (5th ed.) pp 254, 2017
Med Teach. 2011;33(3):206-14

14

選抜方法の質を検討する観点 (2)

実現可能性 Feasibility

- ▶ その環境や状況において、实际的で現実的かつ賢明か

教育効果 Educational effect

- ▶ 教育的にためになるような準備を受験者に動機づけるか

触媒効果 Catalytic effect

- ▶ 教育を創造し高め、そして支えるような結果やフィードバックが得られるか。それがその先の学習を推進する

容認可能性 Acceptability

- ▶ 利害関係者が選抜方法と結果を信頼できるか

A Practical Guide for Medical Teachers (5th ed.) pp 254, 2017
Med Teach. 2011;33(3):206-14

15

海外の大学入試

一次試験: 共通テストや高校時代の成績

- ▶ 米国 MCAT (Medical College Admission Test)
- ▶ 英国 UKCAT (UK Clinical Aptitude Test)
- ▶ 仏国 BAC (バカローア Baccalauréat)
- ▶ 独国 TMS (Test für Medizinische Studiengänge)

二次試験: 個別学力試験は行わないのが一般的

- ▶ 面接や小論文が多かったが...

16

海外では様々な医学部入試が

- ▶ Aptitude Tests 適性試験
- ▶ Academic Records 学業成績
- ▶ Personal statements, essays and autobiographical submissions
自己紹介文, 小論文, 経歴
- ▶ References 推薦状
- ▶ Situational Judgement Tests (SJTs) 状況判断試験
- ▶ Personality assessment and Emotional Intelligence
性格検査と感情的知性
- ▶ Interviews and Multiple mini interviews (MMIs)
面接試験とMMI
- ▶ Selection centers セレクションセンター

▶ Research Report. Identifying best practice in the selection of medical students (literature review and interview survey). GMC 2012.

17

Situational Judgement Tests (SJTs)の例

Multiple choice format

You review a patient on the surgical ward who has had an appendicectomy performed earlier in the day. You write a prescription for strong painkillers. The staff nurse challenges your decision and refuses to give the medication to the patient.

Choose the THREE most appropriate actions to take in this situation

- A. Instruct the nurse to give the medication to the patient.
- B. Discuss with the nurse why she disagrees with the prescription.
- C. Ask a senior colleague for advice.
- D. Complete a clinical incident form.
- E. Cancel the prescription on the nurse's advice.
- F. Arrange to speak to the nurse later to discuss your working relationship.
- G. Write in the medical notes that the nurse has declined to give the medication.
- H. Review the case again

▶ Situational judgement tests in medical education and training: Research, theory and practice: AMEE Guide No. 100

18

Multiple mini interviews (MMIs)の出題領域

McMaster Eva et al.	Canberra Harris and Owen	Calgary Lemay et al.	Israel Gafni et al.	Dundee Dowell et al.
Communication	Interpersonal skills	Empathy	Communication	Communication
Critical thinking	Giving Instructions	Advocacy	Handling stress	Critical thinking
Ethical decision making	Taking instructions	Ambiguity	Initiative and responsibility	Integrity
Knowledge of health care system	Problem solving	Collegiality	Self-awareness / maturity	Moral reasoning
	Ethics	Cultural sensitivity		Preparation + motivation
	Resilience/maturity	Ethics		Teamwork
	Enthusiasm	Integrity		
	Awareness of issues in medicine	Responsibility		
		Self - assessment		

▶ Research Report. Identifying best practice in the selection of medical students (literature review and interview survey). GMC 2012.

19

別のレビューでは

- ▶ There is evidence of the predictive validity of Medical College Admission Test (MCAT) for medical school and licensing examination performance. MCATは医学部および医師国家試験の成績に対する予測妥当性の根拠あり
- ▶ Interviews have not been shown to be robust selection measures. 面接は選抜方法として不安定
- ▶ Studies of multiple mini-interviews have indicated good predictive validity and reliability.
MMIは予測妥当性と信頼性に優れる

▶ Assessment for selection for the health care professions and specialty training: consensus statement and recommendations from the Ottawa 2010 conference. Med Teach. 2011;33(3):215-23.

20

別のレビューでは

- ▶ Widening access to medical and health professional programmes is an increasing priority and relates to the social accountability mandate of medical and health professional schools. 専門職への門戸を拡大することの重要性は増しており社会に対する説明責任とも関連する
- ▶ While traditional selection measures do discriminate against various population groups, there is little evidence on the effect of non-traditional measures in widening access.

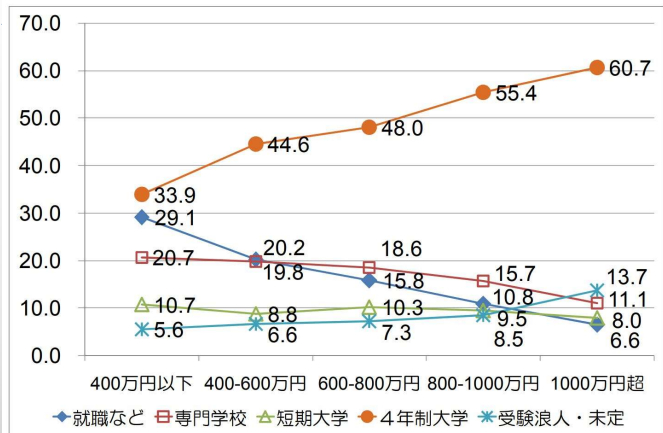
従来の試験は多様な集団を差別しているが新たな方法で改善できるという証拠はない

Assessment for selection for the health care professions and specialty training: consensus statement and recommendations from the Ottawa 2010 conference. Med Teach. 2011;33(3):215-23.

20130516 朝日新聞 所得と国立大進学率

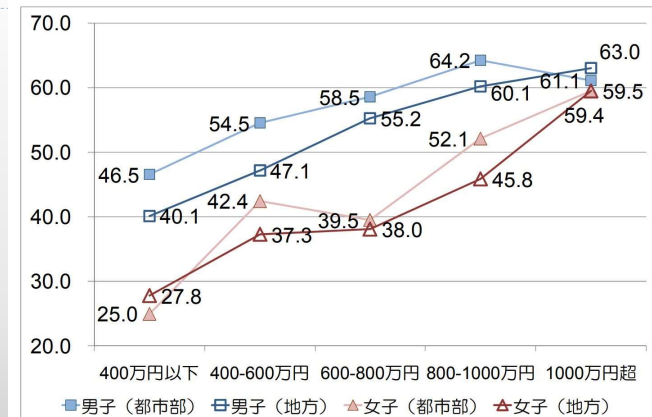


高校卒業後の予定進路 (両親年収別)



高校生の進路追跡調査 第1次報告書
東京大学大学院教育学研究科大学経営・政策研究センター 2007

4年制大学への進学予定者の割合 (両親年収別、性別・地域別)



高校生の進路追跡調査 第1次報告書
東京大学大学院教育学研究科大学経営・政策研究センター 2007

教育格差と医学部受験(日本)

塾や進学校に通えなければ医学部受験は困難？

参考：高校生の保護者対象の調査

国公立大への自宅通学でも医歯薬系志望は
所得階層による差

進学格差－深刻化する教育費負担, pp 67-92, 筑摩書房, 東京, 2008

← 医学部進学を早期にあきらめる家庭が増えている可能性

医学部入試で測定すべき能力は何か
受験学力の偏重が母集団の縮小を招いていないか

25

まとめ

- ▶ 公正な試験の要件には社会への説明が
- ▶ アドポリに沿った選抜方法への見直しを
- ▶ 差別についてはルールの明示を
- ▶ 医師養成でのペアレントクラシーは何をもたらすか
- ▶ 入試の研究は海外で盛ん
- ▶ 教育格差の構造を意識する
- ▶ 国際比較や見える化を

26